（故）東敦子さんに市民栄誉彰

（故）東敦子さんの功績を称え、寺田市長から市民栄誉彰が贈られました

世界的に高名なプリマドンナで、わが国における音楽界の第一人者であった東敦子さんを偲ぶコンサートが、12月23日、市民の実行委員会の主催により市民ホールを満席にして開催されましたが、開演に先立ち、東敦子さんの功績を称えて、寺田市長から町田市市民栄誉彰がご遺族の二田原英二さん、阿里沙さんに贈られました。

東敦子さんは、東京芸術大学声楽科を卒業後、1961年同専攻科を修了。1963年にマスカーニのオペラ「友人フリッツ」（レッジョ・エミリア市立劇場）でデビューしました。1967年には、ベルリン・ドイツオペラ「蝶々夫人」に主役で出演。さらに、1971年、日本人として初めてウィーン国立歌劇場に出演。以来、メトロポリタン歌劇場を初めとした世界の代表的歌劇場でプリマドンナとして活躍しました。日本に本拠を移してからも、毎日芸術賞、ジロー・オペラ大賞を受賞する等目覚ましく活躍。そのかたわら、町田市の成人式での講演や、つくし野駅前を初めとする市内での音楽会の開催など、永年にわたり地域の文化の向上に熱心に取り組んでこられました。

今回の表彰は、そうした活動とご尽力を顕彰するために行われたものです。

こどもマラソン大会
1409人が走りました

第28回こどもマラソン大会が12月3日、野津田公園内の市立陸上競技場で行われました。

今回の参加者は小学3年生から6年生まで1409人。懸命に走る姿に、観客約3000人が盛んな声援を送りました。

上位入賞者（1～3位）は次のとおりです（敬称略、カッコ内は学校名）。

【3年男子＝2000㍍】①上保龍平（町田第五）②西浦三四郎（小山）③松倉大将（小山田）【3年女子＝2000㍍】①安藤弘佳（成瀬台）②前田真住（三輪）③鈴木千比呂（藤の台）【4年男子＝2000㍍】①佐藤介心（藤の台）②佐々木悠樹（藤の台）③上田正道（南第二）【4年女子＝2000㍍】①雫田麻里那（小山田）②田辺明日香（山崎）③佐藤日奈子（成瀬台）【5年男子＝3000㍍】①唐澤拓也（原）②大八木雄貴（原）③中里崇宏（小山田南）【5年女子＝2000㍍】①カンポス未蓮（玉川学園）②野島真美子（山崎）③峯村奏帆（成瀬中央）【6年男子＝3000㍍】①中倉駿（忠生第五）②難波春吾（町田第五）③繁木学（三輪）【6年女子＝2000㍍】①佐藤裕佳（藤の台）②柴田侑季（藤の台）③上野和江（忠生第三）

今年も元気一杯で走りました

市民ホール休館します

市民ホールは、2001年8月1日から1年間、耐震補強工事及び改修工事を予定しています。工事期間中は全館休館となりますので使用できません。

みなさんには大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

問市民ホール☎728・4300

市内にお住まいの三宅島避難者交流会を開催

三宅島の火山活動による全島避難から4か月が経過しようとしています。町田市にも5か所の都営住宅等で長期の避難生活を余儀なくされている方がいます。同じ島民でありながらなかなか会う機会がもてないこともあり、市では、この方々が交流できるよう、12月22日、三宅島避難者交流会を市役所で催しました。当日は都営住宅に避難している方のうち19人が参加。日ごろのおもいを語り合いました。議会の合間をぬって寺田市長、中里市議会議長、伊藤同副議長、小峯農業委員会会長もかけつけ、激励しました。

また、この日は、生活を支援するため、おもちゃや野菜等のさまざまな物資も手渡されました。

おもちゃは、今年6月、市内の小学生とその親26人が農業委員会主催による農業体験を行い、11月に収穫祭を催しましたが、その際、町田市にお住まいの三宅島の避難者のために、自分たちに何かお役に立てることはないかと相談したところ、採れたもち米をついて、お正月におもちを食べていただこうということになったもの。

たくさんの善意の集まりに、避難者の方々も大変喜んでいました。

鶴間・「鶴舞会」
天皇陛下からご下賜金

鶴間にある更生保護法人「鶴舞会」に、12月25日、天皇陛下から御下賜金の伝達が行われました。

「鶴舞会」は昭和34年7月に日本精神医療センター（現飛鳥病院）として発足し、長年、地域の中で更生保護施設を運営してきた法人です。

今回の報奨は、被保護者の自立更生に向けて地道でたゆまぬ努力をしてきたこと、きめ細かな個別の処遇を行っていること、住宅地にある施設として配慮を行い、地域住民の方から理解が得られていることが認められたものです。

鶴間の更生保護施設「鶴舞会」

年始のごみ収集

決められた日時に　決められた場所へ

ごみ収集の年始の日程は次のとおりになりますので、お間違えのないようにお願いします。なお、ごみは必ず指定日の午前8時30分までに出して下さい。

【燃やせるごみ】
○月・水・金コース
年始は1月5日（金）から
○火・木・土コース
年始は1月4日（木）から

【燃やせないごみ】
1月6日（土）から
※1月4日（木）、5日（金）は収集を行いません。

【ビン・カン、有害ごみ】
1月5日（金）から
※有害ごみは1月8日（祝）からです。
※1月4日（木）は収集を行いません。

【古紙・古布】
年始は1月4日（木）から
★1月8日（祝）は月曜日収集地区の「ビン・カン、有害ごみ」と「古紙・古布」のみ収集します。

★「燃やせるごみ」以外の年始の開始日については、収集地区により異なりますので集積所の張り紙で確認して下さい。

プラスチック分別モデル実験地区

【燃やせるごみ】
○月・木曜日コース
1月4日（木）から
○火・金曜日コース
1月5日（金）から

【容器包装プラスチック】
1月10日（水）から

【びん・かん、有害ごみ】
1月5日（金）から
※有害ごみは1月8日（祝）からです。

【古紙・古布】
1月4日（木）から

【燃やせないごみ】
1月4日（木）から

【商品等プラスチック】
1月18日（木）から

★「燃やせるごみ」及び「容器包装プラスチック」以外の年始の開始日については、収集地区により異なりますので、集積所の張り紙で確認して下さい。

◇

★年始の収集開始日まで、ごみを集積所に出さないで下さい。

★粗大ごみ（60㎝または10kg以上）は戸別有料収集です。集積所には出せません。月曜～金曜日の午前8時30分～正午と午後1時～5時までの間にお申し込み下さい。

★リサイクル文化センターへのごみの搬入は、1月4日の午前8時30分から受け付けます。

※ごみの搬入は有料となります。

お問い合わせ
＊ごみ収集の日程＝中央収集事務所（☎797・7111）
＊ごみの持ち込み＝環境総務課（☎797・7112）
＊粗大ごみの申し込み・収集＝リサイクル公社（☎797・1651）